

第1回PTA部会 議事録

(1)日 時：令和6年6月6日（木）午後7時より、（教育会館 第4研修室）

(2)参加者：委員（10名）、事務局8名

(3)内 容

①部会長あいさつ

②資料説明及び意見交換

- ・これまでの経緯について
- ・スクールバスについて
- ・PTA組織について
- ・同窓会組織について

《部会長あいさつ》（省略）

《資料説明及び意見交換》

部会長 ・レジュメに沿って進めさせていただきたい。今年度はPTA組織についても検討していく必要がある。これまでの2年間は子ども達が学校に通学する上で重要なポイントになるのでスクールバスについて重点的に議論を進めてきた。これまでの経緯について説明を事務局よりお願いしたい。

（これまでの経緯について）

事務局 ・スクールバスについて検討してきた内容を説明

①スクールバスの発着場について

- ・ジオアリーナ駐車場に決定

②スクールバスの運行方法

- ・ハブ方式と直行方式を検討し、直行方式を軸に進めるが地区や状況によってハブ形式の可能性も残しておく。

③スクールバスの運行ルートについて

- ・最初はジオアリーナから3km以遠を対象に考える。
- ・次に勝山高校周辺の交通状況、保護者の送迎の負担軽減によりジオアリーナから1.5km以遠を対象に考える。
- ・路線バスをスクールバスとして活用し10ルート案を提案→参考資料
今年度の検討内容を説明

①現在の10ルート案をもとにさらに検討を進めルートの概要を決めたい。

②PTA組織、同窓会組織を検討する。

部会長 ・参考資料はそれぞれの中学校校区で委員が分かれて検討したものになっている。これが決定ではなくて別のルート等も含めて協議を進めていきたい。今年度はこの路線ルートの概ねのところを固めていければと思う。焦って後から問題が起きていけないので十分議論をしながら進めたい。話をしていると理想的な話が出るが実際には難しい部分も出てくると思う。どのような路線を作るといいのかをメインに議論していきたい。テレビでも路線バスの廃止とか運転手不足など問題も出てきている。今後土俵の上に乗せる中で実効性のあるスクールバス、子ども達が安心安全に通学できるようなスクールバスをどうしたらいいのかを一緒に協議を進めていきたい。今の説明で聞きたいことがあればお願いしたい。

- 委員 1 ・バスはどここのバスを使用するのか。
- 事務局 ・市内のバス事業者のバスを使用する。市が公共交通機関として委託している。
- 委員 2 ・現在は 10 台と書いているが、12 台になると準備ができるのか。
- 事務局 ・案の段階でお聞きしてみないといけない。不足となれば他のことも考えないといけない。
- 部会長 ・これが結論ではない。もしかすると別の案を考えないといけない。我々の方である程度詰めた中で業者と話を詰めていく。何回か繰り返して最終的な形になっていく。かなり力仕事になる部会なのでよろしくお願いしたい。
- 委員 3 ・現在のバス 10 台というのが大型や中型に変わっているという理解。路線図は現状のものか。
- 事務局 ・この案については現行をもとにして少し令和 9 年 4 月 1 日用に変更してある部分もある。基本的にはこういうルートで走っているのをもとにしている。
- 委員 4 ・例えば北谷の 5 番だと栃神谷が緑色の塗りつぶしになっている。生徒が乗るであろうところか。
- 事務局 ・この路線図で色がついている停留所は令和 9 年 4 月 1 日でそのバス停で乗るであろう生徒がいる地域になっている。令和 10 年になると違うバス停で乗る場合もある。
- 部会長 ・前回からも議論に出ていたのはどれくらいの生徒が乗るのかということ。全員が乗ることを想定して大型バスを用意しても、実際には 1 人 2 人しか乗っていないと大変になる。市ではこの 5 月に今の中学生・高校生を対象に意識調査をしたのでその件も含めて事務局から説明をお願いしたい。
- (意識調査結果について)
- 事務局 ・意識調査結果についてパワーポイントで説明
①現在の通学方法について (中学生、高校生)
②路線バス利用について (中学生)
③通学バスが運行されていた場合の利用について (中学生、高校生)
- 部会長 ・この数字自体が実際の数字とどう違うのかはわからないので独り歩きしないように参考という程度にしておきたい。今の説明で確認しておきたいことや質問があればお願いしたい。
- 委員 1 ・アンケートを取る際に乗車運賃は無料を想定しているという記載をしたのか。定期を買うと毎月 3000 円 4000 円なりかかる。スクールバスに一般の方も乗車すると書いてあるが降りる場所はジオアリーナしかない、途中下車したい場合はどうするのか。勝山病院で降りてほしいとなると想定 30 分を超えるのではないか。
- 事務局 ・運行するバスの条件として冒頭に説明を入れている。バスは定時定路線で最寄りのバス停で乗降する。朝 1 便、夕方 2 便を運行する。学校付近の発着場は勝山市体育館ジオアリーナ。利用できる方は家から学校までの通学距離が 1.5km 以上の生徒。5 番目に乗車料金は無料を想定している。今の路線バスは 100 円、200 円ととっている。無料でいけないかと交通部局とも打合せをしていく。バスには中学生の他に高校生や一般の方も乗車可能とする。バスの乗車時間は最大 40 分程度。朝はジオアリーナ到着が 8 時 10 分頃、夕方はジオアリーナ出発を午後 5 時と午後 6 時半頃を想定している。このような

| | |
|------|--|
| | <p>条件を生徒に伝えてアンケートをとっている。例えば北郷線だと朝勝山病院に行きたい方は路線バスなので勝山総合病院やジオアリーナ、勝山駅については基本的に停まる。</p> |
| 部会長 | <ul style="list-style-type: none"> ・途中下車という位置づけだと勝山病院のみか。そこ以外の停留所で降りたい場合はそこで降りることができるのか。 |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> ・定時定路線なので各バス停の到着時刻が決まっているのでそこに着いた時点で乗る方も降りる方もおられる。それを加味して時間帯を考えている。一般の方でこの路線に乗っている方は非常に少ない。朝に移動される方は勝山病院へ行くか駅へ行くか通院でサンプラザ前で降りる方がほとんどである。現在の利用率等を鑑みて一緒に利用した方が運転手のこともあり影響も少ないということで昨年このルートを考えて。 |
| 委員 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・高校生も同じ文面でしたのか。 |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> ・はい。 |
| 委員 3 | <ul style="list-style-type: none"> ・基本的にだれも乗らないところはなく、何%かは乗る。勝山市で中学生や高校生は必ず乗れる路線にしないとイケない。この路線はないということはある。今年度中にそういう路線を決めないといけない。先ほどのアンケートだと中学生は50%ぐらい、勝高生は30%ぐらいかと思った。奥越明成に行っている生徒は7時30分頃にバスに乗る。8時10分に明成に着く。学校は8時40分までに入ることになっていて早い。高校生は弁当があるので自転車だと7時10分に出る。高校生が8時10分に着くのを逆算すると7時頃に乗らないといけないなら乗りたくないという心理状態が働くのではないか。勝高に送っていく車が結構多いと思うが8時10分頃に混んでいるなら生徒は関係がない。その状況で%が変わってくるのではないか。今の感じだと50%ぐらいは乗るのではと思って聞いていた。時間が書いてあるので降りたいけど早いからいやだということが働くのかと思った。 |
| 部会長 | <ul style="list-style-type: none"> ・高校生の身になればそういう思いはあるかもしれない。バスの時間のサイクルはこのあと説明がある。高校生は実際は勝高まで送り迎えをしているので感覚はわかる。中学生はたとえば南部中学校まで行く雰囲気はわかるが新中学校まで行く距離感は曖昧な部分があるのではないか。中学校も送り迎えは多い。鉢合わせになってヒヤリとすることもあるので気をつけて運転をしている。お父さんお母さんは会社へ行くついでに送ってくる人が多い。例えば北郷の方から送ってきて福井へ通勤となるとどうなのか。 |
| 委員 4 | <ul style="list-style-type: none"> ・北郷は低かった。 |
| 部会長 | <ul style="list-style-type: none"> ・実際は伸びる可能性もあるかもしれない。今の状況でのアンケートなので動き始めた時には変わるところがあると思う。難しいと思うが何らかのデータがないと案も出てこないと思うので参考として使える。何か疑問があればどうぞ。 |
| 委員 5 | <ul style="list-style-type: none"> ・無料にしてほしいとは前から思っていた。C4thを使えば保護者にもアンケートは取れるのではないか。私は無料だったら乗せたい。バスに乗って行けと言う。保護者のアンケートがあると幅ひろいデータは取れるかと思う。個人的にいうと薬師神谷は栃神谷に近い。これになる前の案だと深谷から神谷へ行くルートだった。野向線は23分かかるが北谷線だと11分で薬師が増えても15分ぐらいになる。柔軟に変更できるのか、路線バス基本だから難し |

| | |
|-------------|---|
| | いとなるのか。保護者目線で乗せたいかどうかを聞くといい。 |
| 委員 6 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> ・聞き方で結果は変わる。そこは気になるところかと思う。 ・基本的に送迎に頼らない通学を考えるとところからスタートしている。皆さんの要望をお聞きして道路交通法や道路運送法など法律もあるので実現できるのかを検討していく。この部会では要望をいただきながら案を作って関係部署、市の交通部局とか運輸支局、警察などと話をしながら実現可能かを擦り合わせていって皆さんにフィードバックしながら作っていく。実際野向も30年前は京福バスが走っていた。京福バスを存続させるために野向町では各家で回数券を買い上げていた。このバスもせっかく運行するなら皆さんに利用してほしい。不便で使いづらい、じゃあ乗らない、じゃあ要らないではなくて乗る人が多い路線にしていって新しい中学校は送迎しなくても行ける。保護者が楽だという路線にしていけないといけない。 |
| 部会長 | <ul style="list-style-type: none"> ・以前の部会の中でも出ていた中学生と高校生の問題について皆さんの意見を聞きたい。昨年までの話し合いの中で中学生と高校生が同じバスに乗ることによりかなり抵抗を感じている方もいた。高校生がいると中学生が萎縮してしまうことはないのかを心配していた。 |
| 委員 7 | <ul style="list-style-type: none"> ・個人的には同じ路線バスなら小学校で一緒だったはずだ。いじめがそこであるといやがるが基本的には仲良しなので感覚的には平気である。 |
| 委員 8 | <ul style="list-style-type: none"> ・高校側から言うと今の高校生はかわいらしい。我々の頃とは全く違う。 |
| 委員 9 | <ul style="list-style-type: none"> ・先ほどのアンケートでは高校生の方が時間はあるかもしれないが親に送ってもらっていてみんなと行動するより個で動くイメージがある。バスに乗ってくる子はいいい子ではないか。 |
| 委員 10 | <ul style="list-style-type: none"> ・全員乗せる体で走らせるのではないか。普段は自転車で行っていても雨が降った時は乗る子もいる。中学校に行っていれば誰でも乗れるのか申請しないと乗れないのか、乗りたいときに乗ればいいのか。 |
| 部会長 | <ul style="list-style-type: none"> ・逆に自由に乗れる方がいいと思うか。 |
| 委員 11 | <ul style="list-style-type: none"> ・全員が対象なら中学生は乗れると言っておかないと文句が出る。 |
| 委員 12 | <ul style="list-style-type: none"> ・個人的にはこのバスについては市民であろうと誰であろうと定時に走らせて全員が無料で乗れる状態にしておいて、路線バスはオンデマンドか何かで別に必要なら用意する。とにかく公共サービスみたいにした方が幸せ。 |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> ・荒々のデータだが利用しないと回答した方で利用しない理由は何かを聞いたが、送迎してくれるからが圧倒的に多い。高校生と一緒に乗るのがいやだは少しあった。同じ方面から乗るので小学校から仲のよかった子が乗るので心配していたほどではないのかと思う。路線バスなので乗りたい人は乗れるようにしなければならない。乗れるようにしておくがいつでも乗れるという気持ちで実際に蓋を開けたら大型に1人2人しか乗っていないのではコストも問われてくる。乗るといっているのであればできる限り乗るといって支えていっていただきたい。 |
| 委員 13 | <ul style="list-style-type: none"> ・これは座席を確保して検討しているのか。 |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> ・基本的に今の車両では立ち乗りはない。どういう車両を導入するかも考えていけないといけない。京福バスは座席が20ほどあって中はつり革という車両もある。勝山市内のコミュニティバスでもつり革用のバスがある。中学生が乗るので座席があるバスを用意した方がいいのか昨年の部会では決めて |

| | |
|-------|---|
| | いない。意見をいただいて運輸支局とか交通部局と話をしながら費用対効果の関係も含めて意見を交わしていきたい。 |
| 委員 14 | ・自分の帰るところにしか乗れないのか。 |
| 事務局 | ・事務局でもその話が出て新中学校ができたときに生徒会や学校で話し合うこともあると思うが基本的には路線バスなので帰りに祖父母の家で待っているから違う路線に乗ることもあるかもしれない。降りてからの責任は持てないかもしれないがそういうことは考えられると事務局では話をしていた。 |
| 委員 15 | ・高校生と一緒に乗るのがいやだというのが10%というのはかなりの数字だと思った。必ず乗りなさいと命令のような形になると不登校であったりして学校に行くチャンスが減ってしまう。それは避けないといけないので基本的には乗ると言ったら乗ってほしいが逃げ道としてバスを使わない理由があれば申し出るみたいな形にすればいいのではないかと。財政のことも思うのでスカスカで乗らないような形にすればいい。 |
| 部会長 | ・今のようなことで何か要望事項があればお願いしたい。中学生のカバンが重いという話があった。リュックを担いでカバンを持つ。バスに乗ったときに荷物をどうするか。 |
| 委員 16 | ・荷物は床に置けばいいのではないかと。 |
| 事務局 | ・学校運営部会で話をしているが今の中学生はリュックと通学カバン、部活のナップサックを持っていく。リュックを高校生のようなバックにして少し大きいラウンド型のものに許可すれば荷物は一つでいけるのではないかと考えている。 |
| 部会長 | ・我が子の身になっていろいろ考えていただけるといい。今日すべて出すわけではなくこれから会議を進めていく中で気のついたことがあれば出していただければいい。 |
| 委員 16 | ・バスに酔うという子がいる。四百何十人の半分の何%になる。10%でも5%ぐらいになる。 |
| 事務局 | ・利用しないと行った人の何%という割合になる。 |
| 部会長 | ・これは中学生の話か。 |
| 委員 17 | ・個人的には立っていればいい。座席は最低限で立ち乗りメインで考えて人数が乗れるバスにすればいい。 |
| 委員 18 | ・警察とかの協議でそれがダメだということもある。 |
| 事務局 | ・逆にこれをお願いしたいという部分も出てくると思う。 |
| 委員 19 | ・スクールバスではだめだというのはよくわからない。ダメと言われればダメにはなる。 |
| 部会長 | ・補助席はあるのか。 |
| 事務局 | ・観光バスはあるが立ち席の補助席はあまり見ない。逆にバスの形は事務局と専門家に任せただけだと思う。前に高校生の乗らない理由を提示した。中学生と一緒に乗るのはいやだというのはごくわずか。年上だからあまり気にしないのかもしれない。高校生はそんなに中学生をいやだとは思っていない。 |
| 部会長 | ・可能性として考えられるのは中学校からバスに乗ると勝高に上がってもバスに乗る習慣がついているので乗る生徒が多くなる。 |
| 委員 20 | ・路線バスというのは決定か。 |

| | |
|-------|---|
| 事務局 | ・この部会も積み上げがあって昨年までの会議で路線バスを基本にするのは引き継いでいくことかと思う。今年度の委員の皆さんで肉付けしていただきたい。 |
| 委員 21 | ・野向は今オンデマンドをされていてこれに変わったら月から金まではそうなるのか。牛ヶ谷など白いところは除かれるのか。 |
| 事務局 | ・この路線バスとオンデマンドバスとは別で、イメージとしては朝は定時定路線のバスが走る。中高生の送迎が終わった時間から小さい車に乗り換えてオンデマンドバス、予約制でどこかで降りる。10時から4時ぐらいまで続いて帰りの時間になると定時定路線になる。2つの方法の公共交通が勝山市にできるイメージになる。 |
| 委員 22 | ・今は色がついているところをメインに考えればいいのか。 |
| 事務局 | ・色がついているところは令和9年4月1日時点で生徒がいるだろうという地域で移住などでそこに住むようになったら前の年度から考えて毎年ルートを変更する会議をしていかなければいけない。 |
| 委員 23 | ・見直しをしてもらえるのならいい。 |
| 部会長 | ・基本的に大きく路線を変えることはない。 |
| 委員 24 | ・野向線を北谷線にしてほしい。家を出る時刻が遅くなると余裕がある。 |
| 事務局 | ・検討はしてみるがバスの車両が大きいので回転場所のことも関係する。バスの運行业者に聞くと別のルートがあるかもしれない。皆さんからの意見をフィードバックするときに話をさせていただけたらと思う。 |
| 部会長 | ・今後の会議の中で皆さんの方でも考えていただいて持ち寄って意見を出していただきたい。もう一つのスクールバスの案について説明をお願いします。 |
| | (スクールバスについて (案)) |
| 事務局 | ・資料1、スクールバスについて (案) を説明 <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な考え <ul style="list-style-type: none"> (案1) 対象となる中高生全員が乗車するバスを整備 ・2台が出るルートと1台が往復ルートがある (10ルート) ・運転手12名+α、大型が8台、中型は4台必要 (案2) 対象中学生の90%、対象高校生の40%が乗車するバスを整備 ・すべて1台のバスで乗車可能 (10ルート) ・運転手10名+α、大型が7台、中型が2台、ミニバスが1台必要 |
| 部会長 | ・第1案は全員を乗せるという方法、第2案は想定する人数を乗せる方法だが、この試案について疑問等はあるか。 |
| 委員 1 | ・ルートによって早い便と遅い便があるがよくわからない。早い便に集中すると大丈夫か。どちらで行きたいかという希望もある。 |
| 委員 2 | ・中学校と高校の始業が違ったりするのではないか。高校の方が遅い。 |
| 委員 3 | ・早く行きたい、ゆっくりしたいということがあるのではないか。 |
| 事務局 | ・事務局でも話をしていたが運用として高校生は後にしてほしいとかする。中学生は早目に行って朝の活動の時間がある。高校生は1限目の授業が始まるまでに行けばいいので遅い便になるのかと思う。そのすみわけも今から時間割を作る時に考えていかなければならない。 |
| 委員 4 | ・高校生のためのバスでもあるとどこかで伝えているのか。高校生を乗せる必要があるのかないのか。 |

| | |
|-------|--|
| 事務局 | ・同じところに行くので中学生は乗っていい、高校生は乗ってはいけないと決めてはいい。中学生も高校生も乗れるといい。 |
| 委員 5 | ・2便出ているところは中学生と高校生を分ければいい。 |
| 委員 6 | ・遅刻したら2便目というのはいい。 |
| 委員 7 | ・他のところは2便目はない。どこも2便あるのならそれはいい。 |
| 部会長 | ・2便目でも中学生は間に合うのか。 |
| 事務局 | ・8時20分までには学校に入れるかなという想定で作った。1限目の開始を8時40分と見ている。1番早い子で7時30分、遅い子で8時15分に着く。 |
| 委員 8 | ・中学校の始業時間を変更することはできるのか。一番いい案になったときに中学校の始業時間を変えてもいいことになっているのか、ダメなのか。 |
| 事務局 | ・始業時間は全く自由である。校長が決めればよくて当然市教委と相談しながらにはなる。 |
| 委員 9 | ・そうであれば柔軟に考えられる。 |
| 事務局 | ・学校が一つになって市の中心部に来るので北郷とか平泉寺からは当然30分、40分というバスになる。中学生の朝の時間が今は8時前ぐらいについて朝の活動をしてから1限目をする生活をしている。そこは見直しをして朝は余裕を持たせたいと考えていて朝活動もする必要があるかを別途検討したい。あまり朝が窮屈にならないように配慮として思っている。もう一つは勝山高校と新しい中学校で中高連携プログラムをしていくのでそのためには高校と中学校の時間を合わせないといけない。1時間目、2時間目、3時間目と時間がずれると連携してやろうというときに向こうが休み時間でこちらが授業というわけにはいかない。8時40分で中学校も高校も1限目がスタートするということを考える。高校は部活がある子やない子がいて分けないといけない。その辺も考えながら仮定としてこういうダイヤの案を考えた。事務局も考えたが時間差ができるとか課題がある。見ていただいて課題を出していただくと今後の検討に役立つのでお願いしたい。 |
| 委員 10 | ・帰りの便は帰りの便でまたあるのか。部活の終わりによって2便とか3便かはわからないが。 |
| 事務局 | ・帰りの便は2便を考えている。部活をせずに帰る時間帯で案としては午後5時頃、もう一つは部活終了で午後6時半頃としている。本当は高校生は7時を過ぎるが。 |
| 部会長 | ・あくまでもまだ想定か。 |
| 事務局 | ・そうである。 |
| 委員 11 | ・部活がない日にバスが時間を合わせたりしていくのか。部活が急になくなったときはその時間にバスを運行するのか。 |
| 委員 12 | ・全校的なことはできるかもしれないが個別には無理ではないか。 |
| 事務局 | ・基本的には路線バスなので一般の方も乗るので日によって時間を変えてしまうと乗ろうとしていた人が乗れなくなる。新しい中学校の中にはメディアセンターとか時間を過ごせる場所があるので勉強などをしてバスの出発時間を待つ運用になるのではと思う。 |
| 部会長 | ・中学校の場合は外での部活、地域ですることが増えてくると聞いている。そういう場合は親御さんに迎えに来ていただくかざるを得ない気がする。昨年度はこの案について議論はしていないので何か質問があればお願いしたい。 |

- 部会長 ・バスの台数が確保できるかどうかは置いておけばいいか。こちらで考える話ではない。こういう風にしてほしいという要望を出して実際的なところでの擦り合わせをして詰めていくしかない。
- 委員 13 ・中学校に入る保護者にも同じようなアンケートを取っていただきたい。それを見て考えた方がより現実味を帯びてくる。2便出していただけると遅れた場合は次の便があつてうれしいが公平なのかどうかはわからない。
- 委員 14 ・中学校の通学は自転車でもいいのか。高校と同じか。
- 事務局 ・徒歩、自転車、バス、送迎はできるだけということだが、北郷の坂東から勝高までとなると十何 km ある。
- 委員 15 ・自分たちの時は通っていた。その中でスクールバスを推すのはなぜか。
- 事務局 ・自分で自転車で頑張っていくという子は学校と相談になるかもしれないが、学校としては道中何かあるのかわからないので自転車はどの範囲でもいいとはなかなか言いづらい。
- 委員 16 ・その中で路線バスを利用してということであれば、こちらで考えるしかないのか。
- 事務局 ・生徒の脚力の体力作りもあるかもしれないが生徒の安全とか保護者の送り迎えの負担を考えて自分でバスに乗って来ていただきたいのでこういうバスを提供するという形。
- 委員 17 ・この案がどうなるかもわからないのでその時に柔軟にできればいいと思う。
- 部会長 ・最初に出たのは勝高の前の送り迎えがすごく混む。近隣の人たちからもクレームがあつたりする。さらに3中学校が全部来るので車で来ると大変な状況になる。できるだけそういう状況を作りにくいことと通学距離も延びるので親御さんの負担、おじいちゃん、おばあちゃんは行きたいという人はいると思うが、負担がかからないようにという思いからスクールバスを利用していただくという考え。どうしても自転車で行きたい子がいれば認めることでよろしいか。基本的にはバスに乗ってほしい。
- 委員 18 ・通学路を一緒に考えてここならいいというのはある。
- 委員 19 ・中学生で自転車は遠いのではないか。勝山高校の送迎もジオアリーナになるのか。
- 部会長 ・基本的にその方がいい。
- 委員 20 ・一般車両が来てもジオアリーナになるのか。
- 事務局 ・一応、車関係はバスもあれば送迎の車もジオアリーナで発着していただきたいと思っている。勝高側は徒歩や自転車がやってくる。混在するのは非常に危ないと思う。
- 部会長 ・かなりいろいろな意見が出た。この後次の部会までに詰める中で進めていきたい。次にPTA部会で進めなくてはいけないことがスクールバスと学校で所属されているPTAそのもの、南部、中部、北部のPTAが解散になる。新中学校でのPTAを作ってください。実際今のPTAの状況がどうなのか、今回初めて知ったが中学校に同窓会がある。新しい中学校にどのように引き継ぐのか。各学校での状況を説明していただいてこちらから案は出しにくいのでいろいろな問題を解決する中でPTA運営について3中学校、市P連の中で今後の中学校のPTAのあり方を詰めていく必要がある。3中学校のPTA組織の状況を説明していただきたい。

(3 中学校 P T A 組織の現状について)

- 事務局 ・資料 2、3 中学校 P T A 組織の現状を説明
・役員数、委員会、会費、特別委員会
- 委員 1 ・ここには市 P 連の代表は入っていないのか。
- 部会長 ・市 P 連の会長は入っておられない。これはまず各単 P で役員会を持って話し合ってもらわなければならない。
- 委員 2 ・県 P に勝山は所属しているので何年かに 1 回は県の職がある。勝山は 12 小中学校があるので中学校が 1 校になっても 9 つの小学校があるからたとえば 9 年に 1 回会長さんが回ってくるとするのか、人数の少ないところで中部だったら西校、村岡、西校、村岡、野向と 5 年に 1 回しか野向は回ってこない。いろいろなルールも決めながら市 P もまわしていかないといけないし、奥越ブロックも 2 年に 1 回来るし、県 P もあるしと考えると単 P の会長をするローテーションと県 P のローテーションと奥越のローテーションの 3 つを考えないといけない市 P の流れは 3 中学校合併にかなり大きく左右する。単 P でも考えないといけないが市 P のところとの連携は必ず必要だと思う。基本的に会長副会長とか各委員会の人数は合併することでスリムにすればいいと思う。広報が中学校が一つになったから 3 倍いるのかということではない。地区委員は各地区で勝山市全部なのでかなり充当しないとまわらないと思う。総体的には P T A の役員は減る。それでいいと思っている。それをどうローテーションまわしていくのか。3 中学校のブロックでやってもいいのか、協議は必要だ。この現状から会長は 1 名、副会長は北、中、南で 3 人いるとか、各委員会は 6 人か 7 人か 8 人か通せばいい。各中学校区 2 人ずつで 6 人かもしれない。そういったところかと思う。同窓会の方はあまりよくわからない。県 P から「こうしてください」はない。令和何年度は勝山はここ、奥越ブロックはここということはある。近々のところをつまづかないように押さえておけばいい感じはする。
- 委員 3 ・ブッキングを見ておかないといけない。ポイントだけは気をつけて決めていかないといけないと思う。
- 委員 4 ・実は来年これの役員になるということが結構あると思う。事前にわかる時とわからないときがあると思うが少なくとも令和 9 年になる時にもたまたまするのは大変。自分の地区内ならやってよと言えばいいやすいが、他の地区の人を説得しようとしてもできない。早めに確認した方がいい。令和 8 年に 9 年度はどうするかを間際ではなく早めに決めていかないと困る。
- 委員 5 ・各単 P の方でも普段やっている議題プラス 3 中統合に向けての話もしていかないと、突然来年となると大変になる。
- 部会長 ・県 P とかの役員はその場で決めているのか。
- 委員 6 ・順番がある。
- 部会長 ・もう一つ問題は収支のお金のことがある。各単 P でどうするかをある程度方向性を出さないと集まっても話ができない。例えば南部中にしても南小、三室小、平泉寺小で会長を持ちまわりとかやっていると思う。勝高も南部、中部、北部を持ち回りでやっている。そのやり方がいいのか、新しい中学校になる以上、もめる会長をどう決めていくのか、体制をどう決めるのかを含めて各単 P で案を出し合っただけでそれを市 P 連に持ち込んで話をした方がいい

のかわからないが市P連も必ず関わってこないといけない。その前に単Pである程度煮詰めないといきなり市P連で集まってもまとまらない。今後段取りを踏みながら進めていただきたい。今日この表を見て3中で違う部分もわかった。

委員7 ・永平寺町は県Pを脱退したという前例はある。メリットデメリット両方ある。

委員8 ・個人的には勝高方式というか当番を3つに分けてやる、内部は内部で決める方がいい。他の地区の方を口説けるのかということコネクションがない限りは知っている人しか頼みにくい。副会長をそれぞれ出しておいてそこが次の会長を探すようにしておかないと厳しい。会計も人数割りか世帯割りかで同じくらいの持ち越しになるように調整していく。1年生、2年生の時に払った分を2年生、3年生で払うところで調整する。残った分はそこで適当に割り振るか。

部会長 ・新しいPTAを作るのは結構手間がかかる。会議一つをとっても各中学校で全部違う。ここでは議論できない。実はこういうことがあると各単Pの役員会の席上で話題提供して徐々に詰めていきたい。それに合わせて同窓会は全然知らなかったので説明をお願いしたい。

(3中学校同窓会組織の現状について)

事務局 ・資料3、3中学校同窓会組織の現状を説明
・役員数、規約等、会費、会費の使途

委員1 ・今の会長はどなたか。

事務局 ・会長はどの学校にも一人ずついらっしゃる。年齢は若い方もいれば年配の方もいる。それぞれの中学校の同窓会は令和9年からは新会員、会費が入ってこないだけで会員の方はいらっしゃるし、残金もある。まずは、同窓会の会長に話を持っていくことかと考えている。

部会長 ・PTAの方は皆さんわかると思うが同窓会は実態をとりあえずつかんでみてほしい。実際どうなっているのか。単Pの中で話に出してみしてほしい。

事務局 ・長時間にわたりたくさんのご意見をいただき感謝。スクールバス等貴重な意見を聞くことができた。いただいた意見を踏まえながら事務局の方も関係機関と協議を進めて皆様へ提案したいと思う。これで今日の部会は終了とさせていただきます。本日は本当にありがとうございました。

資料1. スクールバスについて (案)

資料2. 3中学校のPTA組織の現状

資料3. 3中学校同窓会組織の現状

参考資料. 勝山市立中学校スクールバス路線図 (R5年度第5回再編準備委員会参考資料)